

# 銘柄牛についてきく



## 関心高く、2,000件を超える回答

BSE以降、食肉業界にはさまざまな事件、出来事が起こっている。その中でも偽装表示問題は、深刻な問題となり、消費者の中に根深い不信感を植え付けてしまったようだ。銘柄牛は日本が世界に誇る食肉である。だが、その銘柄牛も、さまざまな事件の余波を受けて、揺れている。規格などの見直しに動いている団体も多いときく。では、消費者はどのようなイメージを銘柄牛肉に抱いているのだろうか。今回の「ネットでアンケート」では銘柄牛肉に関して、アンケートを行い、銘柄牛肉のイメージや使用用途などを探ってみた。

アンケートの期間は8月の24日から9月1日まで。有効回答数2,319件。男女の比率は男性51.3%、女性48.7%。平均年齢は36歳。都道府県別では比率では東京が14.3%、神奈川9.7%、大阪8.9%、埼玉7.1%、千葉5.9%の順となった。

### 質問1 銘柄牛肉で真っ先に思いつく銘柄牛は何ですか。

松阪牛	76.8%
神戸ビーフ	10.0%
近江牛	1.9%
宮崎牛	0.6%
佐賀牛	0.9%
鹿児島黒牛	0.9%
前沢牛	2.7%
米沢牛	3.4%
飛騨牛	0.2%
三田牛	0.3%
但馬牛	0.3%
その他	1.5%

### 松阪牛が8割近くを占めダントツ 意外と神戸牛は1割

この質問では圧倒的に「松阪牛」の割合が高く、全体の7割以上、8割近くにまでなった。続くのは「神戸ビーフ」だが1割、1割という低い数字。やはり「松阪牛」は和牛の代名詞的な存在になっているのだろう。この設問を男女別にみても、松阪牛のトップは揺るがないが、割合で若干の差が出ている。女性では「松阪牛」の回答は79.3%となり、

男性では74.5%。男性の方が低い数字となった。

全体の回答に占める割合では低い「米沢牛」が男性で女性との差が出たのは「米沢牛」約2倍近い回答の差で男性の支持を得ている。

### 質問2 銘柄牛の第一印象は？

おいしい	43.8%
軟らかい	15.0%
安心・安全	3.1%
値段が高い	37.0%
その他	0.8%

### 「おいしい」の意見が4割以上 「値段が高い」も3割超える

この設問では「おいしい」という回答の割合が高く、43.8%の人の支持を集めている。次いで高かったのは「値段が高い」の37.0%で、「おいしい」との差は約7ポイント。「軟らかい」が15.0%で続いている。意外だったのは「安心・安全」の割合が3.1%と低かったこと。やはり昨今のさまざまな事件、問題が尾を引いているのだろうか。

男女別にみても「軟らかい」を除いた項目で女性の方が男性を上回っているが、それほど目の付くような差は出ていない。

銘柄牛に関しては、男女間でバラツキの少ない印象をもっているということだろう。

その証拠に男女別の割合で、無条件に「安心して買える」との回答が女性の方がその割合は高く、53.6%と半数以上になっている。男性では「安心して買える」との回答が32.7%となっている。男性では「銘柄牛による」との回答は女性に比べ男性の割合の方が若干高く、53.6%の49.1%と半数弱の割合となっている。

**質問3 銘柄牛肉を食べたいと思うのはどんなときですか？**

お正月.....	16.7%
お盆.....	1.8%
家族（自分）の誕生日.....	29.9%
子供の入学、卒業祝い.....	3.2%
週に何度かは食べたいと思う.....	5.3%
月に何度かは食べたいと思う.....	35.2%
その他.....	6.6%

**トップは「月に何度かは食べたい」  
誕生日にも3割近く**

一番回答の割合が高かったのは「月に何度かは食べたいと思う」の35.2%で、次いで「家族（自分）の誕生日」の29.9%、「お正月」の16.7%の順となった。「週に何度か食べたいと思う」は5.3%と低く、週に1度、食べたいとは思わないが、月に何度かは食べたいという人が多いわけだから、販売する側としてはその月に何度か訪れる周期を意図的につくってみてはどうだろう。月に何度かの特売セールに合わせて、食べるという人が出てくればそのセールは成功

であるといえるのではないかと男女別にこの設問をみても、女性で一番回答の割合が高かったのは「家族（自分）の誕生日」の35.7%で、次いで「月に何度かは食べたいと思う」の30.0%の順となった。男性では「月に何度かは食べたいと思う」の40.1%が高く、次いで「家族（自分）の誕生日」の24.5%。男女で1位と2位が逆転しているわけだ。

これはやはり家族の食事

をつくる機会の多い、女性が家族のことを考えてという数字だろう。では、こういうセールはどうだろう。「家族の誕生日に銘柄牛を」家族が誕生日の家庭に対してのみの割引を実施する。もちろん誕生日の証明はしても、してもらわなくても大丈夫。



**質問4 銘柄牛は他の牛肉（乳牛、交雑牛、外国産など）より安心して買えますか。**

安心して買える.....	51.3%
安心して買えない.....	15.0%
銘柄牛による.....	32.7%

**「安心して買える」半数を超える  
反対に「安心して買えない」2割弱**

「安心して買える」と「銘柄による」を合わせると80%以上の人が、条件

付きながら銘柄牛肉は安心して買えるという結果になった。「設問2」の

回答では「安心・安全」という回答割合は低かったが、この回答をみる限りでは「安心・安全」は銘柄牛ではもはやあたり前の前提事項なのかもしれない。

**質問5 銘柄牛肉を使って、家庭で一番食べている料理は？**

すき焼き.....	32.3%
しゃぶしゃぶ.....	10.5%
焼き肉.....	22.8%
ステーキ.....	30.8%
ハンバーグ.....	0.6%
カレーライス.....	0.4%
牛丼.....	0.3%
その他.....	1.6%

**「すき焼き」が3割以上  
「ステーキ」の支持も高い**

この設問は「すき焼き」の割合が一番高く32.3%となり、次いで「ステーキ」の30.8%、「焼き肉」の22.8%の順となった。すき焼きとステーキがきつ抗している数字になっている。すき焼きの割合がもう少し高いのではと予想していた分、ステーキが健闘しているように思われる。

男女別のこの数字をみると、男性ではすき焼き（30.8%）とステーキ（30.1%）の割合の差がさらに小さくなっている。それに対して女性ではすき焼き33.9%でステーキ31.6%と男性に比べて若干広がっている。だが、銘柄牛の家庭での料理ということに関しては、すき焼きと

ステーキは男女間で差がなく支持されているということか。

男女間の割合で目立つのは「焼き肉」である。男性が26.1%と平均より4割近く高いのに比べて、女性は19.4%と3割以上低くなっている。「あと片づけづけが面倒だ」「匂いがつく」などの問題がある「焼き肉」の家庭料理でのポジショニングが、この差を生んでいるのではないだろうか。

**まとめ**

今回のアンケート調査でもっとも意外だったのが、「銘柄牛肉を使って、家庭で一番食べている料理」の項目のステーキである。ステーキという料理がそれほど人気があるとは思えなかったのが、正直この割合の高さは、予想外である。銘柄牛肉を使った売り場でステーキ用の肉をみることは少ない。では、消費者はその少ないステーキ用の肉の中から、選択しているということだろう。

考えてみればステーキが一番手間暇のかからない肉料理であることと牛肉そのものの味が分かるということ。すき焼きのように他の食材が多くいるわけ

もなく、しゃぶしゃぶのように特別なタレが必要なかっけでもなく、焼き肉のようにあと片づけが大変なわけでもない。それにステーキは豪華にみえ、銘柄牛ほどおいしい。もちろん、ステーキのみのおかずというわけにはいかないが。

銘柄牛肉を販売する場合、ステーキ売り場に力をも少し入れてみてはどうか。さまざまな部位からステーキ肉をつくる。元が銘柄牛肉である限り、どの部位からつくられたステーキ用も味があり、おいしいはずである。